

第165回(令和5年5月度)ウォーキング同好会の報告

光市の伊藤公記念公園から東荷神社経由まほろばの里を周回する自然が豊かで歴史を感じるコースで爽やかな晴天の中、5月20日(土)に実施。当日は、公園駐車場を起点に東荷神社方面に向けて出発し、東荷神社では約100段の階段を上り境内に到着。境内散策及び休憩をした後に出発。まほろばの里(ブルーベリーの店、閉店)を経由し伊藤公生家に到着。その後、公園広場で昼食をした後、駐車場に戻り解散。今回は、好天の田園風景の中を楽しく快適なウォーキングを実施することが出来た。

- 10時00分：伊藤公園駐車場を東荷神社方面に向けて出発。
- 10時30分：東荷神社の鳥居を經由し、約100段の階段を上り境内に到着。境内散策及び休憩後出発。
- 11時15分：静かな爽やかな田園風景を眺めながら「まほろばの里」に到着。
- 11時35分：伊藤公生家を經由し、公園広場に到着。公園広場の東屋で20分程度の昼食後、出発。
- 12時05分：伊藤公園駐車場に戻り解散。

(本日の万歩計：10,800歩、参加者：7名)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

A Y S A交流啓発・健康福祉部会

(ウォーキング同好会)世話人：長棟章



旧：伊藤博文邸



ゲゾボの里



ゲゾボの里



ウォーキング中



ウォーキング中



参加者の皆様

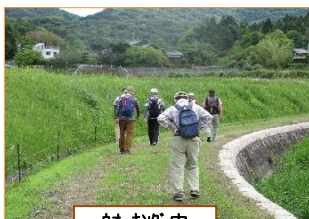


東荷神社の鳥居

参加者の皆様



参加者の皆様



ウォーキング中



ウォーキング中



伊藤公の生家

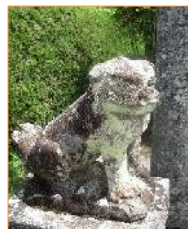


悠然天地心

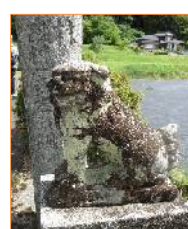
安倍晋三元総理 直筆句碑



伊藤公の幼年時代



東荷神社の狛犬



東荷神社の狛犬

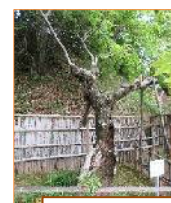


産湯の水

《参考》説明看板より

- ・伊藤公生家：天保12年(1841年)9月2日にこの地で生まれた伊藤公は6歳までこの生家で過ごす。
- ・悠然天地心：明治天皇が山口県を訪れた時に随行した伊藤公がその時の思いをしたためた五言絶句の一節。「ゆったりとした天地の心を感じて事にあたりたい」という意味。

次回(第166回)のウォーキングは、6月17日(土)に実施予定です



ひかり名木百選 モミジ(珍木)